

弥生人「小屋づくり」に挑戦

常葉大生ら貫頭衣で仮装



貫頭衣を身に着け、わら小屋づくりを体験する学生
―静岡市駿河区の登呂遺跡

登呂遺跡「トロウィン」きょうコンサートも

静岡市駿河区の登呂遺跡で21日、ハロウィーンにちなんだイベント「ハッピートロウィン」が開かれた。「弥生人」に仮装した大学生らが、わら小屋づくりに挑戦した。

常葉大造形学部と教育学部の学生ら20人余りが参加し、古代の衣装「貫頭衣」を身に着けた。2杯ほどの竹で骨組みを作り、わらで覆って小屋を完成させた。22日にはミニコンサートを開き、収穫を祝うという。

学生は登呂遺跡の水田で赤米づくりも体験した。造形学部4年の府川天音さん(21)は「昔の人の暮らしや苦勞を感じる事ができ、良い経験になった」と話した。

会場では飲食や物販のブース出店もあり、家族連れなどでにぎわった。

(政治部・森田憲吾)